

特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書

2023年5月1日

(あて先)浜松市長 中野 祐介

届出者 住所 〒0000-0000  
浜松市00区00町00  
氏名 浜松鍍金 浜松工場  
代表取締役 浜松 太郎  
(法人にあつてはその  
名称及び代表者氏名)

〔水質汚濁防止法 第5条第1項、第2項又は第3項(第6条第1項又は第2項、第7条)、  
静岡県生活環境の保全等に関する条例 第35条(第36条、第36条の2、第37条、第38条)〕の規定により、

特定施設(有害物質貯蔵指定施設)について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		浜松鍍金 浜松工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		〒0000-0000 浜松市00区00町00	※受理年月日	年 月 日
法第5条第1項・ 条例関係	特定施設の種類	65 酸又はアルカリによる表面 処理施設 66 電気めっき施設	※施設番号	
	有害物質使用特定施設の 該当の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
	△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
	△特定施設の設備(有害物質使用 特定施設の場合に限る。)	別紙1の2のとおり。		
	△特定施設の使用方法	別紙2のとおり。		
	△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
	△排出水の汚染状態及び 量	別紙4のとおり。		
	△排出水の排水系統別の 汚染状態及び量			
△排出水に係る用水及び 排水の系統	別紙6のとおり。			
法第5条第2項・ 条例関係	有害物質使用特定施設の 種類			
	△有害物質使用特定施設 の構造			
	△有害物質使用特定施設 の使用の方法			
	△汚水等の処理の方法			
	△特定地下浸透水の浸透 の方法			
	△特定地下浸透水に係る 用水及び排水系統			

法第5条第3項・条例関係	有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別	<input type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input checked="" type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設	※備考	
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造	別紙12のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備	別紙13のとおり。		
	△有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法	別紙14のとおり。		
	△施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統	別紙15のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる番号及び名称(指定地域特定施設にあつては、名称)を記載すること。
- 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
- 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
- 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 5 ※印の欄には、記載しないこと。
- 6 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 7 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
- 8 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあつてはその代表者)が署名することができる。

## 特定施設の構造

工場又は事業場における 施設番号	クロムめっきライン (今回設置対象)	ABC1 (届出済既設)
特定施設番号及び名称	66 電気めっき施設	65 酸又はアルカリによる表面処理施設
型 式	自動バレル回転式 (〇〇社製 AB-01)	浸漬式 (〇〇社製 CD-02)
構 造	SUS製 内部はFRPライニング 15槽 (詳細は特定施設一覧表のとおり)	SUS製 内部は塩化ビニルライニング 1槽
主 要 寸 法	装置全体で 1m×10m×1.5m (詳細は特定施設一覧表のとおり)	1m×1m×1.5m
能 力	ねじ 2万個/日	ねじ 2万個/日
配 置	第1棟1階 (添付図面〇〇のとおり)	第1棟1階 (添付図面〇〇のとおり)
設 置 年 月 日	/	2010年 1月 1日
工事着手予定年月日	2015年 1月 1日	/
工事完成予定年月日	2015年 3月31日	/
使用開始予定年月日	2015年 4月 1日	/
その他参考となるべき事項	使用している有害物質 六価クロム化合物 ふっ素化合物 硝酸化合物	使用している有害物質 ふっ素化合物 硝酸化合物

備考 1 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

2 その他参考となるべき事項の欄には、当該特定施設が有害物質使用特定施設に該当する場合には、施設の床面及び周囲の構造等を記載すること。

## 特定施設の設備

工場又は事業場における 施設番号	クロムめっきライン (今回設置対象)	ABC1 (届出済既設)
特定施設番号及び名称	66 電気めっき施設	65 酸又はアルカリによる表面処理施設
設備	特定施設一覧表のとおり	特定施設一覧表のとおり
構造	特定施設一覧表のとおり	特定施設一覧表のとおり
主要寸法	特定施設一覧表のとおり	特定施設一覧表のとおり
配置	第1棟1階 (添付図面〇〇のとおり)	第1棟1階 (添付図面〇〇のとおり)
設置年月日		2010年 1月 1日
工事着手予定年月日	2015年 1月 1日	
工事完成予定年月日	2015年 3月31日	
使用開始予定年月日	2015年 4月 1日	
その他参考となるべき事項		

備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。  
2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。

## 特定施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号	クロムめっきライン (今回設置対象)	ABC1 (届出済既設)			
特定施設番号及び名称	66 電気めっき施設	65 酸又はアルカリによる表面処理施設			
設置場所	第1棟1階 (添付図面〇〇のとおり)	第1棟1階 (添付図面〇〇のとおり)			
操業の系統 ※ 用水(青字)及び排水(赤字)を記入のこと。	クロムめっきを行う。 系統図やバランスシートを添付する	〇〇処理を行う。 系統図やバランスシートを添付する			
使用時間間隔	8:00~17:30	8:00~17:30			
1日当たりの使用時間	8時間	8時間			
使用の季節的変動	無し	無し			
原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量	特定施設一覧表のとおり	〇〇処理剤(フッ化水素1%) 1kg 硝酸 1m <sup>3</sup>			
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	p H	特定施設一覧表のとおり		2.0~4.0	1.0~5.0
	BOD (mg/L)	特定施設一覧表のとおり		300	500
	S S (mg/L)	特定施設一覧表のとおり		50	100
	ふっ素 (mg/L)	特定施設一覧表のとおり		20	50
	硝酸性窒素 (mg/L)	特定施設一覧表のとおり		40	100
		特定施設一覧表のとおり			
汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	通常	最大	通常	最大	
	50	100	20	30	
その他参考となるべき事項	特定施設以外で砒素化合物を含む薬品の使用有り。				

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

## 汚水等の処理の方法

工場又は事業場における施設番号		凝集処理施設				合併浄化槽			
処理施設の設置場所		排水処理棟(添付図面〇〇のとおり)				事務所西側(添付図面〇〇のとおり)			
設置年月日									
工事着手予定年月日		平成26年 1月 1日				平成26年 1月 1日			
工事完成予定年月日		平成26年 3月31日				平成26年 3月31日			
使用開始予定年月日		平成26年 4月 1日				平成26年 4月 1日			
種類及び型式		凝集沈殿法				合併浄化槽			
構造		ステンレス				コンクリート			
主要寸法		全体で3m×4m×5m				1m×2m×0.5m			
能力		100m <sup>3</sup> /日				20人槽			
処理の方式		凝集沈殿処理				〇〇式活性汚泥処理			
処理の系統		pH調整→凝集→沈殿→PH調整				生活排水→合併浄化槽→放流			
集水及び導水の方法		添付図面〇〇のとおり				添付図面〇〇のとおり			
使用時間間隔		8:00~17:30				8:00~17:30			
1日当たりの使用時間		9.5時間				9.5時間			
使用の季節変動		無し				無し			
消耗資材の1日当たりの用途別使用量		20%硫酸0.3m <sup>3</sup> 、消石灰100g、20%苛性ソーダ2m <sup>3</sup> 、高分子凝集剤0.5m <sup>3</sup>				次亜塩素酸ナトリウム20g/日			
汚水等の汚染状態	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	2.0~4.0	6.5~7.8	1.0~5.0	6.0~8.2	6.5~7.3	6.5~7.3	6.2~7.5	6.2~7.5
	BOD (mg/L)	300	15	500	20	50	15	70	20
	SS (mg/L)	50	20	100	30	50	10	70	15
	ふっ素 (mg/L)	20	1	50	2	-	-	-	-
	六価クロム (mg/L)	5	0.02	10	0.05	-	-	-	-
	硝酸化合物 (mg/L)	40	5	100	10	-	-	-	-
大腸菌群数(個/cm <sup>3</sup> )	-	-	-	-	3000	50	5000	100	
汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	通常		最大		通常		最大		
	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	
	80	75	100	95	20	20	30	30	
残さの種類、1月間の種類別生成量及び処理方法		汚泥2m <sup>3</sup> 産廃業者に委託回収				汚泥0.3m <sup>3</sup> 清掃公社が毎月回収			
排出水の排出方法		添付図面〇〇のとおり				添付図面〇〇のとおり			
その他参考となるべき事項									

備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、有害物質による汚染状態又は当該特定事業場の排出水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

2 排出水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先公共用水域を含め記載すること。

## 排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における 施設番号 (排水口別)		工場排水口		生活排水口					
排 出 水 の 汚 染 状 態	種 類・項 目	通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大
	p H	6.5～ 7.8	6.0～ 8.2	6.5～ 7.3	6.2～ 7.5				
	BOD (mg/L)	15	20	15	20				
	S S (mg/L)	20	30	10	15				
	ふっ素 (mg/L)	1	2	-	-				
	六価クロム (mg/L)	0.02	0.05	-	-				
	硝酸化合物 (mg/L)	5	10	-	-				
	大腸菌群数(個/cm <sup>3</sup> )	-	-	50	100				
排 出 水 の 量 (m <sup>3</sup> /日)	通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大	通 常	最 大	
	75	95	20	30					
排水水の合計量 (m <sup>3</sup> /日)	通 常	95							
	最 大	125							
その他参考となるべき事項	放流先 両排水口ともに 側溝→芳川→馬込川								

備考 排水水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

用水及び排水の系統

<p>用水及び排水の系統</p>	<p>添付図面〇〇のとおり</p>			
<p>用途別用水使用量</p>	<p>用 途</p>	<p>使 用 水</p>	<p>用水使用量 (m<sup>3</sup>/日)</p>	
			<p>通 常</p>	<p>最 大</p>
	<p>生活用</p>	<p>上 水</p>	<p>25</p>	<p>35</p>
		<p>工業用水</p>		
	<p>鍍金洗浄用</p>	<p>井 戸 水</p>	<p>100</p>	<p>130</p>
		<p>表流水(河川等)</p>		
		<p>回 収 水</p>		
		<p>そ の 他 ( )</p>		
	<p>合 計</p>		<p>125</p>	<p>165</p>
<p>その他参考となるべき事項</p>				

備考 1 工場又は事業場における全作業工程及び作業工程別の使用量(冷却水及び雑排水の使用量を含む。)を記入のこと。  
 2 用水は青字、排水は赤字で記入のこと。

## 有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造

工場又は事業場における 施設番号	廃酸タンク1・2 (今回設置対象)	廃アルカリタンク3・4 (届出済)
有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の別	有害物質貯蔵指定施設	有害物質貯蔵指定施設
型 式	〇〇社製 abc-0123 (仕様書など添付してもよい)	〇〇社製 bcd-1234 (仕様書など添付してもよい)
構 造	ポリエチレン製	SUS製
主 要 寸 法	直径〇〇mm×〇〇mm 2基	直径〇〇mm×〇〇mm 2基
能 力	各4.2m <sup>3</sup>	各2.0m <sup>3</sup>
配 置	排水処理棟に設置 (添付図面〇〇のとおり)	排水処理棟に設置 (添付図面〇〇のとおり)
床 面 及 び 周 囲	床面は排水溝を含め厚さ100mmのコンクリートでエポキシ樹脂で被覆。周囲には防液堤(容量5m <sup>3</sup> )があり、流出防止している。 (詳細は添付図面〇〇のとおり)	床面は厚さ100mmのコンクリートでエポキシ樹脂で被覆。周囲には防液堤(容量5m <sup>3</sup> )があり、流出防止している。 (詳細は添付図面〇〇のとおり)
設 置 年 月 日		2010年 1月 1日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	2015年 1月 1日	
工 事 完 成 予 定 年 月 日	2015年 3月31日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日	2015年 4月 1日	
その他参考となるべき事項	貯蔵している有害物質 ふっ素化合物 六価クロム化合物	貯蔵している有害物質 シアン化合物

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を図面を用いて記載すること。

## 有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の設備

工場又は事業場における 施設番号	廃酸タンク1・2 (今回設置対象)	廃アルカリタンク3・4 (届出済)
有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の別	有害物質貯蔵指定施設	有害物質貯蔵指定施設
設備	地上配管 バルブ フランジ	地上配管 バルブ フランジ
構造	地上配管:ステンレス バルブ:ステンレス フランジ:ステンレス	地上配管:塩化ビニル バルブ:塩化ビニル フランジ:塩化ビニル
主要寸法	地上配管:直径200mm×15m バルブ:2か所 フランジ:4か所 (添付図面〇〇のとおり)	地上配管:直径100mm×15m バルブ:1か所 フランジ:2か所 (添付図面〇〇のとおり)
配置	排水処理棟に設置 (添付図面〇〇のとおり)	排水処理棟に設置 (添付図面〇〇のとおり)
設置年月日		2010年 1月 1日
工事着手予定年月日	2015年 1月 1日	
工事完成予定年月日	2015年 3月31日	
使用開始予定年月日	2015年 4月 1日	
その他参考となるべき事項	地上配管は二重構造となっている。	

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置を図面を用いて記載すること。

## 有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の使用の方法

工場又は事業場における 施設番号	廃酸タンク1・2 (今回設置対象)	廃アルカリタンク3・4 (届出済)
有害物質使用特定施設又は 有害物質貯蔵指定施設の別	有害物質貯蔵指定施設	有害物質貯蔵指定施設
設置場所	排水処理棟に設置 (添付図面〇〇のとおり)	排水処理棟に設置 (添付図面〇〇のとおり)
操業の系統	廃酸の貯蔵	廃アルカリの貯蔵
使用時間間隔	8:00～17:00まで連続使用	月に1回
1日当たりの使用時間	9時間	10分/回
使用の季節的変動	無し (季節変動がある場合には内容が わかるように記載してください。)	無し (季節変動がある場合には内容が わかるように記載してください。)
原材料(消耗資材を含む。) の種類、使用方法及び1日 当たりの使用量(有害物質 使用特定施設の場合に限 る。)	/	/
貯蔵する有害物質の種類 (有害物質貯蔵指定施設の 場合に限る。)	フッ化水素(ふっ素1%含有) 二酸化クロム(六価クロム1ppm含有)	シアン化カリウム (シアン化合物5ppm含有)
その他参考となるべき事項	月1回産廃業者が回収	月1回産廃業者が回収

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔及び1日あたりの使用時間の欄には、それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における時間等を記載すること。

用水及び排水の系統(搬入及び搬出の系統)

<p>施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に関わる用水及び排水の系統(有害物質使用特定施設の場合に限る。)又は貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統(有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。)</p>	<p><b>廃酸タンク</b> 電気めっき施設〇〇の洗浄槽から出るフッ化水素を含む廃液を、地上配管を通して連続して廃酸タンクに搬入している。 産廃業者が回収する際は、タンクにホースを繋げ搬出している。</p> <p><b>廃アルカリタンク</b> 酸又はアルカリによる表面処理施設〇〇で使用しているシアン浴について、月に一回更新するため、ポリタンクに移した後、廃アルカリタンクに搬入している。 産廃業者が回収する際は、タンクにホースを繋げ搬出している。</p>			
<p>用途別用水使用量</p>	<p>用 途</p>	<p>使 用 水</p>	<p>用水使用量 (m<sup>3</sup>/日)</p>	
		<p>上 水</p>	<p>通 常</p>	<p>最 大</p>
		<p>工 業 用 水</p>		
		<p>井 戸 水</p>		
		<p>表流水(河川等)</p>		
		<p>回 収 水</p>		
		<p>そ の 他 ( )</p>		
		<p>合 計</p>		
<p>その他参考となるべき事項</p>				

備考 1 工場又は事業場における全作業工程及び作業工程別の使用量(冷却水及び雑排水の使用量を含む。)を記入のこと。  
2 用水は青字、排水は赤字で記入のこと。

(有害物質使用)特定施設及び有害物質貯蔵指定施設一覧表

特定施設番号	施設名称	型式	施設の構造	施設の主要寸法	基数	能力	設備及び構造・寸法	設置年月日	工事着手 工事完成 使用開始 年月日	使用時間 間隔	1日の 使用 時間	季節 変動	原材料の種類 使用方法 1日当たりの使用量	有害物質の種類	水 量		水 質			
															平均	最大 (m <sup>3</sup> /日)	pH	NO3	NO2	F
66 電気めつき施設	浸漬脱脂槽	〇〇社製 自動バレル 回転方式 AB-01	ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1	ねじ 5,000個/日	地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1	08:30 ~ 17:30	8時間	無	例 脱脂剤 脱脂用 〇kg				6~8	-	-	-
	水洗槽		ステンレス	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					0.2/0.4	6~8	-	-	-		
	酸電解槽		ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					硝酸化合物	1~3	20	-	-		
	水洗槽		ステンレス	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇/〇	3~5	-	-	-		
	酸浸漬槽		ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					硝酸化合物	〇~〇	〇	-	-		
	水洗槽		ステンレス	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇/〇	〇~〇	-	-	-		
	電解槽		ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇~〇	-	-	-	-		
	水洗槽		ステンレス	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇/〇	〇~〇	-	-	-		
	活性槽		ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇~〇	-	-	-	-		
	ニッケルめつき槽		ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					硝酸化合物 亜硝酸化合物	〇~〇	〇	〇	-		
	水洗槽		ステンレス	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇/〇	〇~〇	-	-	-		
	活性槽		ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇~〇	-	-	-	-		
	クロムめつき槽		ステンレス 内部FRP による被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇~〇	-	-	-	-		
	水洗槽		ステンレス	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1		地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1					〇/〇	〇~〇	-	-	-		
仕上げ	ステンレス	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1	地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m 地下配管:塩化ビニル 直径〇 〇m ※地下配管は二重構造	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1	〇~〇	-	-	-	-									
65	ABC1	〇〇社製 浸漬式 CD-02	ステンレス 内部塩化ビ ニル被覆	〇〇mm×〇〇 mm×〇〇mm (〇〇L)	1	ねじ 5,000個/日	地上配管:塩化ビニル 直径〇 〇m	2010. 1. 1	/	08:30 ~ 17:30	8時間	無	〇〇 〇〇	ふっ素化合物 硝酸化合物	〇/〇	〇~〇	〇	-	〇	
-	廃酸タンク1. 2	〇〇社製 abc-0123	ポリエチレン製	直径〇〇mm× 〇〇mm	2	各4.2m <sup>3</sup>	地上配管:ステンレス バルブ:ステンレス フランジ:ステンレス	/	2015. 1. 1 2015. 3.31 2015. 4. 1	08:30 ~ 17:00	9時間	無	/	ふっ素化合物 六価クロム化合物	/	/	/	/	/	
-	廃アルカリタンク 3. 4	〇〇社製 bcd-1234	ステンレス 製	直径〇〇mm× 〇〇mm	2	各2.0m <sup>3</sup>	地上配管:塩化ビニル バルブ:塩化ビニル フランジ:塩化ビニル	2010. 1. 1	/	月に1回	10分 /回	無	/	シアン化合物	/	/	/	/	/	